

365段の石段を神輿が練り歩く
伊香保まつり・蘆花祭
〔群馬県渋川市伊香保町〕

◆開催期間

伊香保まつり 9月18～20日

蘆花祭 9月18日

◆場所

群馬県渋川市伊香保町内

伊香保温泉街内



伊香保温泉は、西暦600年前後の榛名山二ツ岳の噴火で温泉の湧出が始まったとされています。子宝の湯として知られる「こがね ゆ黄金の湯」美肌の湯として知られる「しろかね ゆ白銀の湯」の2種類有り全国的に知られています。

また、古くから多くの文人に愛され万葉集や古今集にも読まれてきた歴史を持ち、明治に入ってから、文豪徳富蘆花の代表作『ほととぎす不如帰』の舞台となったことでも有名です。

伊香保まつりは、伊香保温泉のシンボル石段街の頂上に鎮座し、伊香保温泉を見守り続けてきた伊香保神社の例大祭です。元来9月19日・20日で行われていましたが、戦後、徳富蘆花の命日である9月18日を蘆花祭として加え、現在の伊香保まつりの日程が定着しました。

伊香保まつり実行委員会

お問い合わせ TEL.0279-72-3588 FAX.0279-72-3590
〒377-0102 群馬県渋川市伊香保町伊香保136-9



「いしだんくん」
伊香保温泉のゆるキャラ